

学習課題(中学校1年生)



【国語】

<学習内容>

○教科書「大人になれなかった弟たちに……」(P96～104)を読んで、登場人物の行動や情景描写などに着目して、心情をとらえ、題名のもつ意味を考えよう。

<取り組み方>

- (1) 教科書「大人になれなかった弟たちに……」(P96～104)を音読しよう。
- (2) 題名のもつ意味について考え、まとめたことを家の人に説明してみよう。

「大人になれなかった弟たちに……」の「……」は、どのようなことを表しているだろうか。

誰の、誰に対する、どのような思いがこめられているのだろうか。具体的にはどのような言葉を入れることができるだろうか。

- ①本文を一度読む中で、気になった表現や内容について、感想を簡単にまとめてみよう。

(例)・「僕」が語りかけるように話が進むので、読んでいると引き込まれる。「……」「ー」の表現が多くて、どんな思いが込められているか気になった。

・「僕」が「ヒロユキ」のミルクを盗み飲みしてしまったのは理由があると思う。「僕」は悪いことだとわかっていながらもやってしまうくらい辛かったのではないだろうか。

- ②登場人物の行動や情景描写などに着目して、心情をとらえよう。

ア「僕」や「母」の行動などから心情がわかる表現を探し、その右横に線を引いてみよう。また、情景描写を見つけたら線を引いておこう。

イ「僕」や「母」の心情をまとめてみよう。

(例)・「僕はあのとこのことを思うと、胸がいっぱいになります。」(P99・11行目)
→「僕」が「母」の必死に子どもを守る思いに感謝もあり、苦労をかける辛い気持ち。

- ③題名のもつ意味について考え、まとめたことを家の人に説明してみよう。

※(1)～(2)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。
※(2)について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。

<学習のヒント>

(2)①「僕」が「ヒロユキ」のミルクを飲んでしまったのはなぜでしょうか。自分の考えを書いてみましょう。そこから感想が広がるかもしれません。

②ア情景描写から心情を読むことについて、教科書P104～105の「学習の窓」に説明があるので、確認してみましょう。

③イ「僕」の「母」に対する思い、「母」の子どもたちに対する思いなどを考えてみましょう。例えば、「僕」は「母」の姿をどのように見ているのでしょうか。本文の「僕たち子供を必死で守ってくれる母の顔は、美しいです。」からは、「僕」のどんな思いを読み取れるのでしょうか。

📖 題名の意味について、「大人になれなかった」「弟たち」「に……」と分けた方が考えやすい場合は、分けて考えてみましょう。

📖 「大人になれなかった弟たちに……」は、絵本をもとに、教科書に掲載されています。教科書には掲載されていない挿絵などをヒントとして読んだり、挿絵の有無の効果について考えたりすることも面白いかもしれません。